

世帯申請 済・未	申請書No.
----------	--------

申請日（記入日）
令和 年 月 日

**宇治田原町 新たな経済対策における
物価高騰対策支援金(子ども加算)申請書（請求書）
（申請を必要とする子どもの場合）**

支給市区町村（※申請日時時点の市区町村）
宇治田原町長 様

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。
全ての内容に誓約・同意のうえ、申請します。

1. 申請・請求者（世帯主）

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
		大・昭・平 年 月 日	
		電話 ()	

2. 支給要件 下記の該当する項目のチェック欄（□）に『✓』を入れてください

<input type="checkbox"/>	①世帯全員が、住民税が課税されている他の家族や親族等の扶養を受けていません。
<input type="checkbox"/>	②世帯全員が、住民税課税となる所得があるのに未申告であるものはありません。

①および②にチェックのない場合、給付金は支給できません。

3. 給付金申請児童等

今回、給付金を申請する児童について、申請時点の状況を表Aに記入してください。また、既に本給付金を受給したことのある場合は表Bにその対象となった児童の氏名を記入してください。

表A 今回、給付金の支給を申請する児童について記入してください。

	(フリガナ) 氏名	続柄	性別	個人番号	同居・別居 の別	別居の場合は住所を記載	監護の 有無	生計の 関係
				生年月日				
1			男・女	平・令 年 月 日	同居・別居		有・無	同一・維持
2			男・女	平・令 年 月 日	同居・別居		有・無	同一・維持
3			男・女	平・令 年 月 日	同居・別居		有・無	同一・維持
4			男・女	平・令 年 月 日	同居・別居		有・無	同一・維持
5			男・女	平・令 年 月 日	同居・別居		有・無	同一・維持

※「生計関係」の欄は、次によって記入してください。

1) 「同一」は、児童が請求者自身の子である場合や請求者が未成年後見人または父母指定者である場合で、請求者がその児童と生計を同じくしている場合に○で囲んでください。2) 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその児童の生計を維持している場合に○で囲んでください。

表B 重複支給の確認等のため、既に本給付金を受給している場合は、給付金の対象となった児童の氏名を記入してください。
（以下の児童については、今回の給付金の支給対象とはなりません）

	氏名		氏名		氏名
1		2		3	

4. 申請額・請求額

対象児童数 (表Aの人数)	人	申請額・請求額	円
------------------	---	---------	---

※ 給付金の対象の児童の人数を記入してください。「3.給付金申請児童等」の表Aに記入した今回支給をする人数になります。

※ 対象児童1人当たり一律20,000円の給付となります。

5. 振込口座（原則、1. の申請・請求者名義の口座とします。）※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【振込口座記入欄】

金融機関名				支店名		分類	口座番号 (右詰めでご記入ください)				口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る ※通帳の表記に合わせてください	
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連				本・支店 本・支所 出張所		1普通						
金融機関コード				支店コード		2当座						
ゆうちょ銀行				通帳記号 (6桁目がある場合は) ※欄にご記入ください		※	通帳番号 (右詰めでご記入ください)				口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る ※通帳の表記に合わせてください	
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。				1	0							

※ 金融機関で口座が作れない等、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、下記までお問い合わせください。

○お問い合わせ先 宇治田原町 福祉課 0774-88-6635

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 新たな経済対策における物価高騰対策支援金(子ども加算) (以下「給付金」という。)の支給要件に該当します。給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、宇治田原町が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ② 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ③ この申請書は、宇治田原町において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。宇治田原町が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和7年8月29日までに、宇治田原町が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
- ④ 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

- 宇治田原町新たな経済対策における物価高騰対策支援金(子ども加算)申請書(請求書) (申請を必要とする子どもの場合)
本書です。必要事項をご記入ください。
- 申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)
申請・請求者のマイナンバーカード(表面)、運転免許証、各種保険証(資格確認書)、年金手帳、在留カード、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 振込口座を確認できる書類の写し(コピー)
通帳やキャッシュカード等の振込口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)、若しくは上記情報を確認できるインターネットバンキング(ネット銀行)の画面等の印刷物をご用意ください。
- (「現住所と令和6年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する、令和6年度の住民税均等割が非課税であることの証明の写し(コピー)をご用意ください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 年 月 日 申請者氏名